

関係各位

「2025 Asia-Pacific Regional Young Professionals Campaign (2025 APRE YP)」・

「2025年度 日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称日中韓ヤンプロ）」

合同開催参加者募集について

2025年4月10日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課

一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、経済産業省主催の ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称ヤンプロ）は、2012年度から開始し、これまでに IEC 分野で5回、ISO 分野で2回、ISO/IEC 分野共通として23回実施してきました。また、2023年度から日中韓合同でのヤンプロを実施し、好評を得たことから本年度も中国主催での開催を計画しております。

本年度は、日中韓ヤンプロ単独の開催はなく、ISO、IEC 両分野の従事者を対象とした、中国標準管理委員会（SAC）主催「2025 Asia-Pacific Regional Young Professionals Campaign」との合同開催となり、日中韓3国に加え、アジア太平洋諸国の若手国際標準化人材とのネットワーク構築の場となることが期待されております。

添付募集要項をご確認いただき、本講座の趣旨にご賛同いただける貴社・貴団体におかれましては、社内・団体内にて人選いただき、下記の要領に沿ってご応募をお願いいたします。

なお、受講者は応募書類により審査選考をさせていただくため、ご希望に添えない場合もございますことをあらかじめご了承ください。

本講座への参加支援は、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

記

【募集期間】 4月10日(木) ～ 5月15日(木) 17:00

【応募方法】 別紙の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、メールに添付してご提出ください。

提出先：isunit-seminar@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

【参加者の選考】 応募書類による書類選考を実施します。

選考の結果は5月22日(木)を目処に応募者全員にご連絡いたします。

【問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

標準化企画・管理ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局 担当：池ノ谷

IEC活動推進会議（IEC-APC）事務局 担当：内藤

*在宅勤務中の場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail：isunit-seminar@jsa.or.jp

以上

「2025 Asia-Pacific Regional Young Professionals Campaign (2025 APRE YP)」・
「2025 年度日中韓合同 ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称日中韓ヤンプロ）」
募集要項

2025 年 4 月 10 日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課
一般財団法人 日本規格協会

1. 本講座の趣旨・目的

<趣旨>

日本産業標準調査会（JISC）において 2023 年 6 月に取りまとめられた、「日本型標準加速化モデル」でも示されている通り、戦略的な標準化への取組は我が国産業の競争力強化において重要なツールの一つです。ヤンプロは、そのような背景を踏まえ、国際的な枠組みで我が国の立場を積極的に主張し、議論をリードできる、ISO/IEC 分野の人材育成を目指しています。

日中韓ヤンプロでは、通常のヤンプロよりステップアップして、より一層実際の国際会議に近い形で議論の状況を体感し、IEC 事務局や、ISO 又は IEC の経験豊かな専門家からの直接指導を通じ、貴重な知見を得ること、また、アジア太平洋諸国から集まる若手専門家との交流を通じて、国際的な視野を広げ、新たなネットワークを築くことができます。

<目的>

国際ビジネスにおける国際標準化活動の意義を十分に理解した上で、国際標準化の審議等において、日本からの提案をリードしていけるような人材を育成するため、国際標準化活動において重要となるスキルと経験の獲得、及び国際的ネットワークを形成することを目的とします。

本講座の受講修了者には、所属組織において以下のような活動への継続的な関与が期待されます。

- ① 国際標準化や国際的な認証スキーム構築の場にエキスパートとして参加し、さらには、WG コンビナーや国際幹事、議長等の役割を果たす。
- ② 国際標準化や認証を通じた産業活性化のために必要な取組を行う。

また、受講修了者のこれらの活動への継続的な関与により、国際標準化の推進に大きく貢献するとともに、我が国産業のさらなる発展に資することを目指します。

2. 主催者及び事業実施者

主催者：中国標準管理委員会（SAC）

事業実施者：現地での事務局運営は、深セン技術大学(Shenzhen Technology University)品質標準アカデミーが行い、IEC アジア太平洋地域センターと中国 IEC 国内委員会が指導及び支援します。

本講座への派遣支援は、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施する「ISO/IEC 国際標準化人材育成講座（通称ヤンプロ）」事業の一環として行います。

3. 応募方法

【提出物】

別紙の応募用紙 (1) 応募者について、(2) 応募者の所属上長推薦書

上記書類に必要事項をご記入の上、電子メール添付で、5月15日(木) 17:00までにヤンプロ事務局宛にご送付ください。

【募集期間】 4月10日(木) ～ 5月15日(木) 17:00

【メールの送付先】

一般財団法人日本規格協会

標準化企画・管理ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座(ヤンプロ)事務局

E-Mail : isunit-seminar@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

4. 応募要件

- ・深セン(中国)へ渡航し、全会期参加が可能なこと
- ・ISO又はIEC国際標準化の活動に現在関与している者で、今後とも国際標準化活動に従事が見込まれること
- ・所属企業・団体からの推薦があり、派遣について承認が得られること
- ・他の事業で旅費支援等を受けている場合、当該支援と本事業による支援との切り分けを明確に証明できること

<SACによる応募要件>

- ・年齢が、20歳代前半から、30歳代半ば(mid-30s)であること
- ・規格開発の経験があること
- ・英語の読み書き、会話に流暢であること
- ・企業又は組織に勤めていること
- ・国際標準化に高い熱意・関心があること

5. 費用

講座の受講料は無料です。渡航費(航空券、海外旅行傷害保険、日当、国内・現地交通費)及び現地での宿泊費(7月6日(日)から6泊分)はヤンプロ事業の一環として支援いたします。その他諸経費及びキャンセル料が発生する段階での航空券・海外旅行傷害保険等キャンセル料は、参加者各所属企業・団体の負担になりますのでご注意ください。

6. 募集定員

6名(1企業・団体あたり原則1名。複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、2名以上の応募をされた企業・団体には1名への人選をお願いする場合があります。)

7. 参加者の選考

応募書類による審査選考を行うことを、あらかじめご了承ください。主な選考基準は、国際標準化活動を推進するための人材育成の緊急度、応募者の熱意、組織のコミットメントとする他、若手の育成及び受講生のダイバーシティ確保の観点も考慮します。選考の結果は5月22日(木)を目処に全員に連絡します。

8. 講座概要

【期間】 2025年7月6日（日）～11日（金）（計6日を予定）

【場所】 深セン（中国）※

※深セン技術大学(Shenzhen Technology University)

<https://english.sztu.edu.cn/>

【内容】

国際標準化活動への関与を通じて、企業ビジネスの将来の核となるべき人材の育成を目的とした、座学、ディスカッション、及びグループワークを中心とした講座になります。

中国、韓国、アジア太平洋地域からの受講生とともに、国際標準化におけるコミュニケーションやリーダーシップスキルを学んでいただきます。テクニカルビジットとして、企業などの産業技術や研究の実地視察等も行う予定で、直接交流と実践的な学びの機会を提供します。

【日程（予定）】

	日付	内容
1日目	7月6日（木）	各自到着、1034ホテルでのチェックイン、ウェルカムディナー
2日目	7月7日（金）	開会式、アイスブレイキング活動、ブレイクアウトセッション、チームビルディング（室内）
3日目	7月8日（土）	国際標準専門家などによる講義、チームビルディング（屋外）
4日目	7月9日（日）	テクニカルビジット（訪問先未定）
5日目	7月10日（月）	ブレイクアウトセッション、まとめのセッション、送別会
6日目	7月11日（火）	オプション：深セン市内ツアー、各自出発

注）本講座とヤンプロとの違い

ヤンプロは、日本のみの受講生が参加します。前半2日間は、国際標準化の意義・実務、プレゼンテーション技法、国際標準化活動の経験談等の座学及びグループ討議を行います。後半2日間は、ISO/IEC 模擬 TC/SC/WG のロールプレイ演習及びグループ討議、成果発表を英語で行います。

9. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるように、ご配慮いただくことを要請します（応募に際して所属上長の推薦書が必要）。

また、本講座に人材を派遣していただく企業や団体は、その人材が国際会議に積極的に参加できるように、また、国際会議に必要な英語等の技術を向上できるように、努力・支援していただくことを要請します。

10. その他の留意事項

- ・受講後、受講概要、得られたこと、今後の国際標準化活動に向けた見通しや提言等を記載いただいた報告書の提出をお願いいたします。また、ヒアリングや対面での報告会等を依頼する場合がございますことをご了承ください。
- ・経済産業省における標準化人材育成の促進等を目的として、受講後、関連事業のご案内する場合があります。また、受講後のご活躍状況に関するアンケート等を依頼することがございますのでご回答よろしくをお願いいたします。

- ・本プログラム参加による渡航先でのトラブル等につきましては、経済産業省及び（一財）日本規格協会は一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

1 1. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）等、提供いただく情報は、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会において適切に管理の上、ISO/IEC 国際標準化人材育成講座の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップ並びに標準化人材育成の促進等のためにのみ保管・利用します。なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

- ・標準化企画・管理ユニット ISO/IEC 国際標準化人材育成講座事務局

担当：池ノ谷

- ・IEC活動推進会議（IEC-APC）事務局

担当：内藤

*在宅勤務中の場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail：isunit-seminar@jsa.or.jp

別添資料（2点）

- ・APRE_YP_Campaign_2025 開催要項 [PDF]
- ・APRE_YP_Campaign_2025 応募者経歴と自己PR書(兼)上長推薦書 [Excel]（応募用紙）

以 上